



AS発信元違反

- [AS発信元違反 \(1 ページ\)](#)

AS発信元違反

このアラームは、発信元 AS を持つモニタ対象プレフィックスのアドバタイズメントが [AS発信元リスト (AS Origin List)] にない場合に検出します。これは違反アドバタイズメントであり、特にアドバタイズメントの AS パス長が正規のアドバタイズメントよりも短い場合に、プレフィックスハイジャックの試みを表す可能性があります。



- (注) 問題にすぐに対処できるように、問題 (ルート情報の漏えい、または何らかのタイプの設定不備) を起こしている可能性があるピアを知っておくと役立ちます。[マイピア (My Peers)] ルールは、特定の [Crosswork Cloud サブスクリプション](#) でこのアラームに使用できます。[マイピア (My Peers)] オプションは、ピアからの BGP 更新のみに従いますが、[すべてのピア (All Peers)] はピアおよびグローバルピアからの BGP 更新に従います。このオプションを設定するには、[Crosswork Cloud Network Insights ポリシーの追加](#) を参照してください。

考えられる検出される問題

このアラームは、ルートリークまたはプレフィックスハイジャックの特定に役立ちます。

関連するアラームルールの設定

このアラームルールをプレフィックスポリシー設定に追加する場合は、次のオプションを設定する必要があります ([外部ルーティング分析 (External Routing Analysis)] > [設定 (Configure)] > [ポリシー (Policies)] > [ポリシーの追加 (Add Policy)] > [プレフィックスポリシー (Prefix Policy)] > [ルール追加 (Add Rule)] > [AS発信元違反 (AS Origin Violation)])。

- [しきい値](#)
- 許可された発信元 ASN

例

プレフィックス 8.8.8.0/24 の [AS発信元違反 (AS Origin Violation)] アラームルールでプレフィックスポリシーを作成し、[AS発信元リスト (AS Origin List)] フィールド値が 15169 で設定されています。しかし、確認された BGP 更新が 8.8.8.0/24 および 109 の発信元 AS で受信されます。AS 109 が [AS発信元リスト (AS Origin List)] に含まれていないために、このアラームがトリガーされます。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。